

新興国国債オープン(1年決算型) 愛称 アトラス(1年決算型)

追加型投信／海外／債券

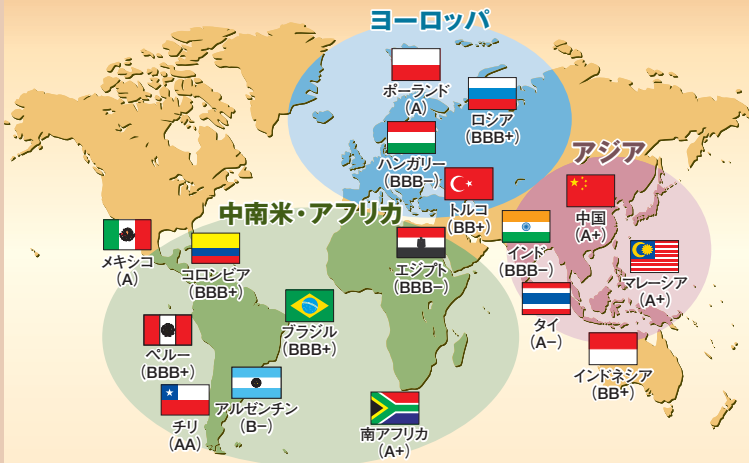
岡三証券
OKASAN SECURITIES

ファンドの特色

- 1 主に新興国が発行する現地通貨建ての国債、政府機関債、クレジット・リンク・ノート等(以下「新興国の国債等」といいます。)を実質的な投資対象とし、安定した収益の確保と投資信託財産の成長を目指して運用を行います。
 - ファミリーファンド方式で運用を行います。
 - 当ファンドが投資対象とする新興国は、JPモルガン社のGBI-EMブロード・ディバースィファイド指数の構成国です。
 - JPモルガン社のGBI-EMブロード・ディバースィファイド指数とは、J.P.Morgan Securities Inc. が公表している新興国の債券のパフォーマンスを表す指数です。同指数は、J.P.Morgan Securities Inc.が定める条件により選ばれた、政府または政府機関の発行する、新興国の現地通貨建ての債券で構成されている時価総額加重平均指数で、2003年1月1日より算出されています。2010年3月末現在の構成国は17カ国です。
- 2 1カ国の新興国の国債等への投資上限は、投資信託財産の純資産総額の15%程度とし、分散投資します。
- 3 投資対象の新興国の中から利回り水準や流動性等を考慮し選定した新興国の国債等にポートフォリオの70%程度、通貨価値の上昇が見込まれる新興国の国債等に30%程度投資します。
- 4 新興国の国債等の実質組入比率は高位に保つことを基本としますが、市況動向によっては弾力的に組入れを引き下げることがあります。投資環境の変化へ対応するため、先進国の国債(日本、米国、ドイツ等)に投資する場合があります。ただし、先進国の国債の実質組入比率は、原則として投資信託財産の純資産総額の50%未満とします。
- 5 米国の運用会社であるISI Inc. から投資助言を受け運用を行います。
 - ISIは、資産運用／投資アドバイザー業務を行うISI Inc.と調査／ブローカー・ディーラー業務を行うISI Group Inc.の2つの会社の総称です。ニューヨーク、ワシントンDCにオフィスを持ち、投資調査、セールス、トレーディング、ポートフォリオ・マネジメント、関連サポート業務等を一貫して行っています。
- 6 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
 - ただし、投資環境の急変が起きた場合等には為替ヘッジを行うことがあります。
- 7 毎年8月12日(休業日の場合は翌営業日)に決算を行い、分配方針に基づいて、収益分配を行います。ただし、必ず分配を行うものではありません。

※資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

投資対象国

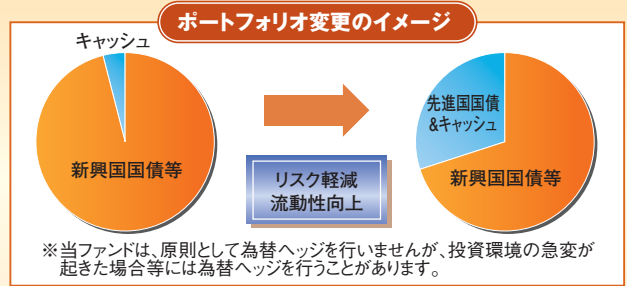


※()は2010年3月末時点の各国の自国通貨建て長期債務格付けです。

(出所) S&P

投資環境の変化に柔軟に対応

- 通貨危機、信用危機、政情不安などの理由により、新興国の通貨または債券価格の下落が想定される場合
- 世界的な株安等を受けて、先進国の国債などの安全資産への資金シフトが想定される場合



クレジット・リンク・ノート (CLN) とは…

投資対象である債券の信用リスクを別の債券に置き換えた債券です。CLNに投資することにより、ファンドが直接投資できない国や投資が困難な国への投資が可能になります。また、現地通貨建ての新興国国債または新興国の政府機関債に投資することと概ね同等の投資効果が期待できます。

お申込みの際は必ず投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

このファンドは、主に新興国の国債等を実質的な投資対象としています。このファンドの基準価額は、組入れた国債等の値動き、為替相場の変動等の影響により上下しますので、これにより投資元本を割り込むおそれがあります。

投資信託説明書(交付目論見書)のご提供、お申込みの取扱いは…

設定・運用は…

岡三証券

岡三アセットマネジメント

商号等：岡三証券株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第53号
加入協会：日本証券業協会

商号等：岡三アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第370号
加入協会：社団法人 投資信託協会
社団法人 日本証券投資顧問業協会

裏面の「ファンドのリスク」「お客様にご負担いただく費用」等を必ずご確認ください。

ファンドのリスク

当ファンドは、主に新興国の国債等を実質的な投資対象としますので、組入れた新興国の国債等の価格の下落や、国債等の発行国等の破綻や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により損失を被ることがあります。したがって、投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。投資信託財産に生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。

当ファンドの基準価額の変動要因として、以下のリスクがあります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の【投資リスク】をご参照下さい。

金利変動リスク

為替変動リスク

信用リスク

流動性リスク

カントリーリスク

留意事項

- 当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行います。当ファンドが投資対象とするマザーファンドを他のベビーファンドが投資対象としている場合に、当該他のベビーファンドにおいて追加設定および一部解約等がなされた場合には、その結果として、マザーファンドにおいても売買等が生じ、当ファンドの基準価額に影響を受けることがあります。
- 毎年決算を行い、分配方針に基づいて、収益分配を行う予定ですが、収益分配金の支払いを保証するものではありません。運用実績に応じて分配対象収益は変動するため、収益分配金が減少する可能性や、収益分配を行わない可能性があります。
- 取引所における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止、その他やむを得ない事情があるときは、解約請求の受付を中止することや、すでに受付けた解約請求の受付を取消すことがあります。
- 投資信託は預金と異なり、預金保険の対象ではありません。金融商品取引業者以外でご購入された投資信託は投資者保護基金の対象とはなりません。

お申込みについて

- 申込単位** 分配金受取りコース：1万口以上1万口単位
分配金再投資コース：1万円以上1千円単位（ただし、定時定額購入サービスをご利用の場合は、1万円以上1千円単位）
- 申込価額** 取得申込受付日の翌営業日の基準価額
- 信託期間** 平成19年8月30日から、原則として無期限です。
※一部解約等により受益権口数が5億口を下回った場合等、繰上償還することがあります。
- クーリングオフ** 当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリングオフ)の適用はありません。

ご換金(解約)について

- 換金単位** 分配金受取りコース：1万口以上1万口単位
分配金再投資コース：1口単位
- 換金価額** 換金申込受付日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を控除した価額
- 換金代金の支払日** 換金申込受付日から起算して、原則として、6営業日目から販売会社を通じてお支払いします。
- 課税関係** <個人の受益者の場合>
原則として、分配時の普通分配金ならびに換金(解約)時の利益および償還時の償還差益に対して課税されます。
詳しくは、販売会社にお問い合わせ下さい。
※買取請求制によるご換金については、販売会社にお問い合わせ下さい。
※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

委託会社およびその他の関係法人

- 委託会社** 岡三アセットマネジメント株式会社
- 受託会社** 三菱UFJ信託銀行株式会社(再信託受託会社：日本マスタートラスト信託銀行株式会社)
- 販売会社** 岡三証券株式会社
なお、販売会社と販売会社以外の金融商品取引業者が取次契約を結ぶことにより、当該金融商品取引業者が当該販売会社にファンドの取得申込み等を取り次ぐことがあります。
- 投資助言会社** インターナショナル・ストラテジー・アンド・インベストメント・インク

お客様にご負担いただく費用

- 申込時に直接ご負担いただく費用
 - ・ 申込手数料
1口につき取得申込受付日の翌営業日の基準価額に対して上限3.675%(税込み)
 - 換金時に直接ご負担いただく費用
 - ・ 換金手数料 ありません。
 - ・ 信託財産留保額
1口につき換金申込受付日の翌営業日の基準価額に対して0.2%
 - お客様にご負担いただく費用につきましては、運用状況等により変動する費用があることから、事前に合計金額もしくはその上限額またはこれらの計算方法を示すことはできません。
 - 詳しくは、「投資信託説明書(交付目論見書)」の【手数料等及び税金】をご参照下さい。
- 保有期間中に間接的にご負担いただく費用
 - ・ 信託報酬 投資信託財産の純資産総額に対して年1.365%(税込み)
 - ・ 監査費用 投資信託財産の純資産総額に対して年0.0126%(税込み)
 - ・ その他費用
有価証券等の売買に係る売買委託手数料
海外における資産の保管等に要する費用 等
(その他費用につきましては、運用状況等により変動するものであり、事前に金額もしくはその上限額またはこれらの計算方法を示すことはできません。また、マザーファンドのその他費用を間接的にご負担いただきます。)

■本資料は、岡三アセットマネジメント株式会社が作成した販売用資料です。本資料中の図表等は、各出所先(ホームページを含む)のデータを基に岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものです。記載内容、数値、図表等は、作成時点のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。本資料は当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。

■取得の申込みにあたっては、「投資信託説明書(交付目論見書)」および「契約締結前交付書面」または「目論見書補完書面」の内容を十分にお読みいただき、投資判断はお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。